

国立高度専門医療センター及び国立ハンセン病療養所

概要

国立高度専門医療センター及び国立ハンセン病療養所の現状等

【国立高度専門医療センター】

- ① 国立高度専門医療センター（いわゆるナショナルセンター）は全国に8施設、総病床数は4,959床（平成20年度末）。
- ② 国立高度専門医療センターは、がん、脳卒中、心臓病など、我が国における死亡数、患者数、医療費のいずれをとっても最も大きな割合を占めており、その制圧が国民的課題となっている疾病について、高度先駆的医療の開発・普及、病因・病態の解明、新たな診断・治療法の開発・研究、専門医療従事者の研修及び情報発信を総合的・一体的に行うための中核的機関として設置したものである。

〔国立がんセンター（S37）、国立循環器病センター（S52）、国立精神・神経センター（S61）、国立国際医療センター（H5）、国立成育医療センター（H14）、国立長寿医療センター（H16）を設置〕

（参考）施設数（平成20年度末）

区分		対象とする疾患等	施設数(か所)	病床数(床)
国立高度専門医療センター	国立がんセンター	がんその他の悪性新生物	2	1,025
	国立循環器病センター	心臓病、脳卒中、高血圧等の循環器病	1	640
	国立精神・神経センター	精神疾患、神経疾患、筋疾患、知的障害その他の発達障害	1	890
	国立国際医療センター	開発途上国に対する国際医療協力等	2	1,644
	国立成育医療センター	成育医療（小児医療、母性・父性医療等）	1	460
	国立長寿医療センター	長寿医療（認知症、骨粗鬆症等）	1	300
計			8	4,959

区分	施設数(か所)	[学生定員(人)]
国立看護大学校（国立国際医療センター）	1	430

【国立ハンセン病療養所】

- ① 国立ハンセン病療養所は全国に13施設、入所者数は2,568人（平成21年5月1日現在）。
- ② 国立ハンセン病療養所は、ハンセン病に対する専門的医療を実施。

（参考）施設数（平成20年度末）

区分	施設数(か所)	入所者数(人)
国立ハンセン病療養所	13	2,568

※入所者数は平成21年5月1日現在。

区分	施設数(か所)	[学生定員(人)]
看護師養成所（国立ハンセン病療養所）	2	100